

機械器具 74 医薬品注入器
 高度管理医療機器 止血剤注入キット 70397000

ミキシンググローブ

再使用禁止

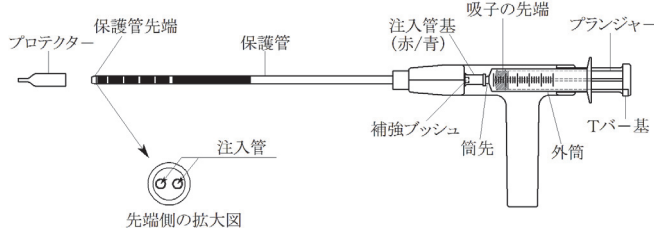
【禁忌・禁止】

再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

- * シリンジに充填したそれぞれの薬剤を注入すると、保護管先端から2液が同時に吐出する構造である。

* <構造図(代表図)>



- * 1) 保護管: ステンレス鋼(ニッケル・クロム含有)
 * 2) 注入管: フッ素樹脂
 * 3) 保護管先端及び補強プッシュ: 真鍮(ニッケル鍍金)
 * 4) 注入管基: ポリプロピレン
 * 5) 外筒及び筒先: ポリプロピレン
 * 6) 吸子の先端: アクリロニトリルブタジエンゴム

【使用目的又は効果】

- * 生理的組織接着剤を噴霧塗布するための器具である。

【使用方法等】

- * 1) フィブリノゲン溶液の入ったシリンジを注入管基(青)に接続し、トロンビン溶液の入ったシリンジを注入管基(赤)に接続する。
 * 2) プランジャーを上方に軽く押し上げ、Tバー基を下方に押し下げて、Tバー基の溝をプランジャーにフックさせる。
 * 3) シャフト先端のプロテクターを外す。
 * 4) プランジャーを固定したTバー基を押して、目的の部位に薬剤を散布する。

<使用方法等に関連する使用上の注意>

- 1) 使用の際は、汚染に十分注意すること。
- 2) 接続部に薬液が付着している場合は、薬液を拭き取りシリンジと接続すること。
[接続部に緩みが生じる恐れがある。]
- 3) 確実に接続し、漏れ等の異常がない事を確認すること。使用中は定期的に破損、接続部の緩み及び薬液の漏れ等を確認すること。
- 4) トラカールへ挿入する際は、トラカール弁を開放状態に行うなど、愛護的に操作すること。
[先端部を損傷する恐れがある。]
- 5) 薬液の注入・塗布を中断する際は、ノズル先端に付着した薬液を完全に拭き取り、シリンジのプランジャーを少し引き、液だれを防止すること。
[薬液が詰まり、注入・塗布ができなくなる。]
- 6) シリンジを付け替える場合は、前と同じルートに接続すること。
[薬液ルート用チューブが閉塞する。]
- 7) 薬液ルートが閉塞した場合は、先端部に付着した薬剤を完全に拭き取り、更にエアアールあるいは生理食塩液により薬液ルート内に残存した薬剤を除去すること。

【使用上の注意】

<不具合・有害事象>

手技に伴い、一般的な不具合や有害事象が発生する恐れがある。有害事象が発生した場合は術者の知見に基づき、適切な処置を行うこと。

- 1) その他の不具合
 - ① 本品破損
 - ② 漏れ
 - ③ 詰まり
- 2) 重大な有害事象
 - ① 感染
- 3) その他の有害事象
 - ① アレルギー反応

【保管方法及び有効期間等】

<保管方法>

水ぬれ、直射日光、高温多湿を避け保管すること。

<有効期間>

箱に記載している使用期限を参照のこと。(自己認証による)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

<製造販売業者>

株式会社八光
 TEL 026-275-0121

<製造業者>

株式会社八光

販売窓口:

東京都文京区本郷三丁目 42-6
 TEL 03-5804-8500